

今月の3冊プラス1



ユマニチュード入門

著：本田美和子、イヴ・ジネスト、ロゼット・マレスコッティ
発行：医学書院 TEL：03-3817-5657
定価：2000 円＋税

認知症ケアの新しい技法として注目されている「ユマニチュード」。本書では「見る」「話す」「触れる」「立つ」というユマニチュードの具体的な技術を学べる。この技術は汎用性が高く、認知症の高齢者だけでなく、ケアを必要とするすべての人を対象にできるため、職種を問わず医療従事者の参考になる。



看護実践にいかすエンド・オブ・ライフケア

編集：長江弘子
発行：日本看護協会出版会 TEL：03-5319-7174
定価：本体 2100 円＋税

エンド・オブ・ライフケアとは「診断名、健康状態、年齢にかかわらず、差し迫った死、あるいはいつかは来る死について考える人が、生が終わるときまで、最善の生を生ききることを支援するケア」のこと。本書ではがん、呼吸器疾患、心疾患、腎疾患、神経難病、認知症、小児の病状経過を軸に、エンド・オブ・ライフケアのアプローチがまとめられている。



《ナーシング・アプローチ》 難病看護の基礎と実践 すべての看護の原点として

監修：川村佐和子 編集：中山優季
発行：桐書房 TEL：03-5940-0682
定価：本体 2500 円＋税

難病に関する概念、歴史、制度とその活用法を基本から学べる解説書。事例検討を通して、支援のあり方を普遍的に学ぶことができる。「地域ケアシステムの構築」という項目があり、難病患者の支援に関わる保健師にも参考になる。



人と組織を変える自己効力

著：林伸二
発行：同文館出版 TEL：03-3294-1803
定価：本体 1700 円＋税

優れたリーダーには“自己効力”が高い人が多いと言われている。本書では、ビジネスの場でも注目されている“自己効力”が、組織にどのような影響を与えるのかを解説する。人材育成に関わる人などに、多くの示唆を与えてくれる。